

静脈注射Ⅲ－b ～C Vポートの管理を身につけよう～

2024.6.27-6.28



卒後2年目看護師および新任者が静脈注射Ⅲ－bを受講しました。事前にC Vポートに関する講義動画を視聴し、トレーニングモデルを使用して演習を行いました。

演習では、穿刺と固定、点滴の滴下開始、抜針を行いました。穿刺前には、丁寧な患者説明や確実な7 R確認を行っていました。ドレッシング剤より広範囲に消毒する、パルシングフラッシュでカテーテル内を十分に洗浄するなど、細かい注意点を確認しながら実施しました。また、C Vポートの管理や合併症、必要な観察点についても確認しました。



研修者の声

- CVポートによるボディイメージの変容や、投与中に活動が制限されることなどを考え、患者の思いに寄り添ったケアが必要だと感じた。
- CVポートは利点が多い反面、合併症リスクもあり、危険性を理解して実施する必要があると学んだ。